

# 最後まで みんなが主役 運動会



**まんだだより**

**多くの声援に**

**感謝します**

**まだ一歩前進!**

行事を通して

## ～今回の主な記事～

- ◆多くの声援に感謝します  
最後まで みんなが主役 運動会
- ◆今年も車の誘導に協力いただきました
- ◆一生懸命はかっこいい
- ◆見通しを持つための三ヶ月予定
- ◆子供の意識を変えるために大人の行動を変える  
「教室はまちがうところだ」

**今**年のテーマ「最後まで みんなが主役 運動会」の下、無事開催することができました。子供たちは、一人一人めあて（がんばりたいこと）をもって、それぞれの学年の種目に全力で取り組んでくれました。目立った活躍だけでなく、陰ながら活躍した子供たちもたくさんいました。

教育目標の実現及び「主体性・協働性・自律性」の向上に向けて、競技や演技に集中して取り組む子供たちへの熱いご声援に感謝いたします。



**今年も車の誘導に協力いただきました**

旧二小への駐車に関して、一方通行や私道徐行が必要なことから、今年も少年指導員の方やPTA役員の方々が裏方として協力をいただきました。こうした協力があったって、無事運動会を実施できたことに心から感謝いたします。

徒競走のゴール後、悔しさで涙を流していました。その友達に寄り添うように声をかけている仲間の姿が…。

また、代表リレーでは、順位がほぼ決まっていたにもかかわらず、6年生のアンカーが、最後まで一生懸命走り抜いた姿は、本当にかっこよかったです。



**一生懸命はかっこいい**

# 情報提供

# 見通しを持ったための 三ヶ月予定

変更になる可能性もありますので、その場合は随時情報  
を提供していきます。

## 6月の予定

- 1日：歯科検診（4・5・6年）
- 2日：4時間授業給食あり
- 5日：心臓検診（4年）
- 6日：体力テスト（低・高）
- 7日：委員会活動
- 8日：4時間授業給食あり
- 9日：体力テスト（中・2の3）
- 10日：1年生学年活動
- 13日：体力テスト（低・高）
- 14日：民生委員とのあいさつ運動
- 15日：体力テスト（中・2の3）
- 17日：2年生学年活動
- 20日：第2回学校運営協議会
- 21日：オカリナサークル演奏会

## 7月の予定

- 5日：オカリナ演奏会（4・5・6年）
- 7日：授業参観
- 12日：委員会活動
- 13日：PTA運営委員会
- 17日：海の日
- 20日：夏休み前集会
- 21日：夏休み（8月27日）
- 22日：1年生4時間授業給食あり
- 26日：PTA運営委員会
- 27日：諸費納入日
- 30日：全学年5時間授業
- 8月28日：前期後半生スタート
- 9月6日：委員会活動
- 13日：クラブ活動
- 28日：5年生水俣現地学習

## 8・9月の予定

一者面談期間（～31日）

## 子供の意識を変えるために 大人の行動を変える

授業中の様子を見てみると、失敗する（間違える）ことを嫌がっている姿をよく目にします。本校で取り組んでいる授業スタイル「あらゆる組んでいる授業スタイル」であらおべーシック”では、昔のような、教師が発問をしたことに全員が挙手をして答えを発表することは少ないです。しかし、自分で考え、仲間と話し合い、その考えをみんなだまとめていく中で、自分の考えに自信が持てないのか、一つ一つ「これで合ってますか？」と不安そうに聞きに来る姿があります。

こうした不安な気持ちはどこから来るのでしょうか？命にかかわるような失敗は当然阻止しなければなりません。しかし、転ばぬ先の杖を私たち大人が用意して、失敗（間違え）させないようにしてしまうと、子供たちに本当の「自立」を促すことはできません。失敗をとがめるのではなく、失敗の原因を考え、その改善策を見出せるような子供に育ててほしいと思います。そのためには、私たち教師や保護者、地域住民の大人が行動を変えていきましょう。

蒔田晋時さんという方の「教室はまちがうところだ」という詩の一部を紹介いたします。これは、教室の中の様子を示していますが、「教室」を「学校」と置き換えてもいいでしょうし、「家庭」でも言えると思います。

「誰もが活躍し 子供が自立できる学校」という教育目標を実現させるためにも、失敗や間違いをさせない先回りの子育て・教育ではなく、失敗や間違いから学び取ることでできる子供たちを見守っていききたいものです。誰一人取り残すことのないようにするために…。

## 教室はまちがうところだ

蒔田晋時

教室はまちがうところだ  
みんながどしどし手をあげて  
まちがった意見を言うおうじゃないか  
まちがった答えを言うおうじゃないか  
まちがうことをおそれちゃいけない  
まちがうことをわらっちゃいけない  
まちがった意見も  
まちがった答えも  
ああじゃないかこうじゃないかと  
みんなを出し合い 言い合うなかで  
ほんとのものをみつめていくのだ  
そうしてみんなで伸びていくのだ

